

全レベル 平成31年度 ラダー研修計画

	月	日	テーマ	講師	内容	到達目標
集合研修	5	15	吸引	大前	看護部規準・手順を元に実技を行う。	当院での吸引法が理解、実施出来る。
	11	20				
	7	24	経管栄養	C1 中出	看護部基準手順書を元に基本的な手順を学ぶ。	経管栄養法について理解し、実践出来る。
	2	26				
9	12	尿バルン挿入	感染委員	シュミレーターを使用した手順の確認と演習を行う	プライバシーを配慮した実践ができる。 清潔、不潔操作が理解でき、無菌操作の手技を確実に習得できる。	
	6	6	筋肉・静脈注射	C3川邊B3新美	筋肉・静脈注射に必要な知識・技術を習得する。	基本的な手技を身につけ、実施ができる。
出張研修			排泄介助	介護技術委員	<ul style="list-style-type: none"> 排泄の基本的な仕組みを知る コンチネンスケアを知る TENAの種類を知る TENAの使用方法(基礎)を知る TENAの使用方法(応用)を知る 	<ul style="list-style-type: none"> コンチネンスケアを理解し、業務に取り入れようと努めることができる。 TENAの使用方法を理解し、患者様にあった個別ケアが実施できる。
			移動介助	介護技術委員	<ul style="list-style-type: none"> 重心や人の動きについて知る。 実際の業務で行われている介助の安全な方法を確認する。 当院採用のマットレスの説明(+α)。 	<ul style="list-style-type: none"> 移乗介助の基礎を知って介助者、患者ともに負担の少ない介助ができる。 病棟で行われている移動介助の見直しができる。
			口腔ケア	介護技術委員	<ul style="list-style-type: none"> 口腔ケアの目的と観察点を知る。 当院における標準的な口腔ケアの方法を知る。 	エビデンス(根拠)に基づいた口腔ケアが実施できる。
			フィジカルアセスメント	濱田	フィジカルアセスメントに必要な技術、異常を判断するための知識を習得する。主に胸部、腹部のアセスメントのための知識を習得する。	得た情報からアセスメントを行い、正常、異常、緊急性の判断ができる。次に自分がすべき行動がわかる。
			胃瘻造設介助	S3 川口	看護部基準手順書に準じて手順を解説する。	胃瘻造設の介助が理解できる
			縫合介助	松崎あ	縫合介助の必要物品、手順について	縫合介助の必要物品、手順について理解し、実施ができる。
集合研修	10	21	ACLS	B2 鈴木 C3日下	ACLSアルゴリズムを知る	ACLSのアルゴリズムを知り、急変時に対応できるようになる
	1	10	精神科系研修	丹羽・山口	臨床場面での対応場面を心理学的に学ぶ	新人層から中堅層まで幅広く技術としてコミュニケーションを学ぶ事で、自信と根拠を持って関わられるようにする。
	10	9	内科系研修	S3 根間	<ul style="list-style-type: none"> エンド オブ ライフケアの定義 ACP(アドバンス ケア プランニング)について 看取りのあり方について 実際にあった内科病棟でのエピソード 	<ul style="list-style-type: none"> エンド オブ ライフケアの重要性について知る ターミナルケアとの違いを知る “人生の最終段階における医療の意思決定プロセスに関するガイドライン”を理解する
	6	18	レポートの書き方	松崎あ	基本的なレポートの書き方について	基本的なレポートの書き方を理解することが出来る。
			コンフリクトマネジメント研修(基礎編)	新美	調整中	調整中

レベル1(初心者)・2(一人前)ラダー研修計画

月	日	テーマ	講師	内容	到達目標
6	13	感染	小島	・標準予防策、感染経路別予防策の知識を習得し、標準予防策に関連した演習を行う	・日常的に必要な感染予防(適切な個人防護具の着脱手順を含む)が実践できる
11	15	記録	プロセス委員	・看護記録とは何か?・看護記録の変遷について・記録の目的 ・実践の証明をした記録・当院の記載基準について(フォーカスチャータリング)の習得	看護記録の必要性の理解と、当院の記録システムの習得ができる
6	19	行動制限	中嶋	当院における行動制限について学ぶ。	1. 精神科内科で行う行動制限について言える 2. 行動制限は原則人権侵害であることについて知ることが出来る 3. 行動制限最小化3条件を知ることが出来る。
7	18	精神保健福祉法基礎編	松崎穂	精神看護に必要な精神保健福祉法の基礎を学ぶ	精神保健福祉法の基礎について学び、看護に活かすことができる
6	12	プロセスレコード	加藤	・プロセスレコードとは ・実際の場面を思い出して書いてみる	・プロセスレコードとは何かを理解できる ・プロセスレコードを書いて、自己の振り返りができる
10	23	新人グループワーク	C3 西矢 中嶋	・新人看護師に精神科の対応を知ってもらう為にCVPPPのファースト研修、セカンド研修を受けてもらう ・対応に困ったケース、相談したいケースを持ち寄ってグループワークで話し合う	・課題、問題点ではなく、自身の強みに意識を向けて対応の振り返りができる ・困ったこと、相談したいことを周りに発信することができる

レベル3(中堅)ラダー研修計画

月	日	テーマ	講師	内容	到達目標
6 7 11	4 2 12	ケーススタディ	B2 石川	学習した専門知識や技術を応用しながら看護実践を展開し、 ケースレポートの作成を通じて論理的思考を培う	第1、2回目:ケーススタディの意義や書き方を理解できる。 第3回目:自己の看護を振り返り、レポート作成と発表会を通じて他者へ伝えることができる。
10	17	倫理を語ろう	松下	精神科看護における倫理的問題の考え方を学ぶ	自分の倫理的ジレンマを言語化できる。 病棟内で倫理カンファレンスの開催が出来る。
11	22	コーチングの基礎知識	伊藤・山口	人材育成に必要なコーチングの基礎となる理論とティーチングとは異なる コーチング技法を学ぶ	コーチングの基礎が理解出来る 自ら演習することで、効果的なコーチングスキルを一つ以上覚える 実践を報告し、自分のスキル習得を確認できる 体験を共有し、自分のスキルに取り入れる
11	13	固定チームナーシング	安藤	1.部門目標の「全病棟固定チームナーシングの導入」について説明し意欲を高める 2.チームリーダーの葛藤や課題などの共有することで、互いのやり方を尊重し合い、良いところや新しい知見があれば学び合うことができる。	1.各部署のチームナーシングの課題解決につなげる 2.チームリーダーの達成感につなげる
6 1	25 21	臨地実習指導者研修	松崎穂	実習指導者としての心得を学び実習指導を通して自己の成長につなげる フォローアップ研修あり	実習指導を通して自己の成長につなげることができる
		問題解決技法	未定	調整中	調整中

看護研究シリーズ研究計画

月	日	テーマ	講師	内容	到達目標
5	14	看護研究のおもしろさ	平成30年度 発表者	・平成30年度の研究発表者による体験談	参加者が研究に興味を湧く。
6	11	研究テーマの探し方 ～文献検索 基本編～	石川	・関心のあるテーマについてディスカッション ・医中誌WEBを用いた文献検索方法	文献を活用する目的と方法が理解できる。 研究テーマがより具体的になる。
7	9	研究テーマを絞ろう！ ～文献検索 実践編～	伊藤課長 石川	・研究全体の流れについて ・興味のあるテーマに関する文献を探す演習	研究計画書の書き方を理解することができる。
7	30	研究計画書をつくってみよう！	伊藤課長	・研究計画書の実例を見ながら試しに書く	研究計画書の書き方を理解することができる。
1	28	プレゼンテーションの演習	松下部長 桐山部長	・発表者同士で発表を体験する。	研究発表に向けて、プレゼンのスキルが上がる。